



## 戦略 1

# 観光客数を、77万人から200万人まで増やします

【戦略1を達成するための主な取り組み】

=新規事業、=拡充事業（事業名の頭に標記）

### 栗駒山麓ジオパーク構想推進事業

1億3,224万円

（担当：ジオパーク推進室ジオパーク推進係）



小学校の総合学習でのジオパークを説明

「栗駒山麓ジオパーク構想」の平成27年度の日本ジオパーク認定に向けて、市内、県内外への情報発信やビューポイントの整備、説明看板・案内看板・標識などを整備します。

また、案内や説明を行うジオガイドの養成やジオモニターツアーなどを行います。

財源	県の負担額	2,970万円
	市の負担額	1億254万円

### 旧くりでん若柳駅跡地活用事業

5億8,293万円

（担当：企画課企画係）

「くりはらの人と地域に支えられ、愛され続ける鉄道公園づくり」を基本理念に、旧くりはら田園鉄道「若柳駅」一帯を鉄道公園として整備します。

鉄道公園内には、新築する資料館、既存の修繕庫、旧車庫による「歴史的建造物エリア」や、芝生を敷きつめた広い「公園エリア」などを配置します。

また、平成26年4月からは、これまでのKD95、KD10の動態保存に加え、レールバイク乗車会を実施します。



新規導入されるレールバイク

財源	市の負担額	5億8,293万円（うち市債〔借入金〕	9,970万円）
----	-------	---------------------	----------

## 戦略 2

### 企業の誘致を進め、自動車関連産業など4社の誘致、

### 1千人の雇用を実現させます

【戦略2を達成するための主な取り組み】

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

拡三峰工業団地整備事業

8億7,415万円

拡第2大林農工団地整備事業

5億1,712万円

(工業団地整備事業特別会計)

(担当：産業戦略課企業戦略係)

高速交通網に恵まれている地の利を生かした工業団地の整備を進め、雇用の受け皿となる企業の誘致を推進し、積極的な雇用の創出・確保に努めます。



三峰工業団地



第2大林農工団地

## 戦略 3

### 「子育ては栗原で」をスローガンに、

### 若者の人口を1千人増やします

【戦略3を達成するための主な取り組み】

新 住まいる栗原シェアリングタウン事業

1億1,656万円

(担当：管財課財産係)



宅地分譲中の築館加倉団地

市が所有する未利用地を有効活用し、人口減少の抑制と若者世代の定住や移住を促進するため、住宅分譲地を整備し、提供します。



造成	定住促進築館伊豆住宅 定住促進若柳堤下住宅 定住促進一迫鹿島館住宅
設計	その他市内3か所

## 戦略 4

### 幼稚園の3年保育の実現と、

### 保育所入所の待機児童をゼロにします

【戦略4を達成するための主な取り組み】

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 築館地区幼稚園施設整備事業

9億19万円

(担当：学校教育課教育環境推進係)



築館地区幼稚園施設のイメージ図

幼稚園整備により築館地区内の3年保育を実現し、人間関係を育むとともに、一定規模の集団による教育活動を目指します。

財源 国の負担額 7,440万円  
市の負担額 8億2,579万円  
(うち市債 [借入金] 7億6,160万円)

#### 栗駒地区幼保一体施設整備事業 志波姫地区幼保一体施設整備事業

5,146万円

1億1,231万円

(担当：学校教育課教育環境推進係)

幼稚園・保育所・子育て支援センターを一体化して整備することで、生涯にわたる人間形成の基礎を培うとともに、健康で豊かな感性と想像力を持ったたくましい子どもの育成を目指します。

財源 市の負担額 1億6,377万円  
(うち市債 [借入金] 1億5,480万円)



ふたば幼稚園 (志波姫地区) の様子

## 戦略 5

### 「学府くりはら」を目指して、

### 小・中学生の学力をレベルアップします

【戦略5を達成するための主な取り組み】

#### 教育研究センター整備事業

9,843万円

(担当：学校教育課指導係)

教育研究センターを整備し、栗原市内の幼稚園、小学校、中学校に勤務する教職員の交流、研究及び研修を推進し、併せて児童・生徒の学習支援を行い、学力の向上を図ります。

財源 市の負担額 9,843万円  
(うち教育施設整備基金繰入金 4,000万円)



#### 教育研究センター事業内容

- 1 教職員の交流及び研究活動への支援
- 2 学力向上のための研修
- 3 学力調査等の分析、検証、提言
- 4 教育情報の収集・提供
- 5 児童生徒への学習支援
- 6 児童生徒及び教職員への教育相談

## 戦略 6

# 高齢者の施設入所待機者300人を半分にします

【戦略6を達成するための主な取り組み】

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

介護予防事業

3, 151万円

介護予防普及啓発事業

119万円

(介護保険特別会計)

(担当：介護福祉課認定調査係)

介護予防基本チェックリストの結果を活用し、高齢者が自分の身体機能を維持向上させる具体的な方法を楽しく学び、日常生活の中で実践し習慣化するための教室を開催します。

また、元気なうちから介護予防や認知症予防に努めることができるよう、講演会や地域での介護予防教室で普及啓発を図ります。




介護予防教室の様子

財源	国の負担額	2, 174万円
	市の負担額	1, 096万円

## 戦略 7

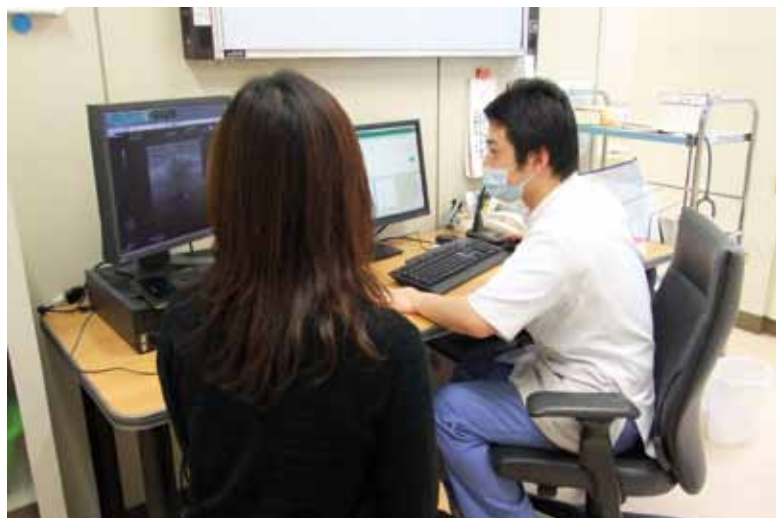
# 市立病院の医師を増やし、充実させます

【戦略7を達成するための主な取り組み】

メディカル・スタッフ・トレーニング (病院事業会計)

2, 500万円

(担当：医療管理課総務係)



多様化する市民の医療ニーズに応えるため、先進医療や専門医療に関する海外国内研修を積極的に進めます。

また、不足している医師の増員を図るため、新規採用の医師に長期研修の機会を与える「LDS21」事業を併せて実施します。

中央病院での外来診療の様子